

ELMO

BOXi T-350

MOBILE PROJECTOR

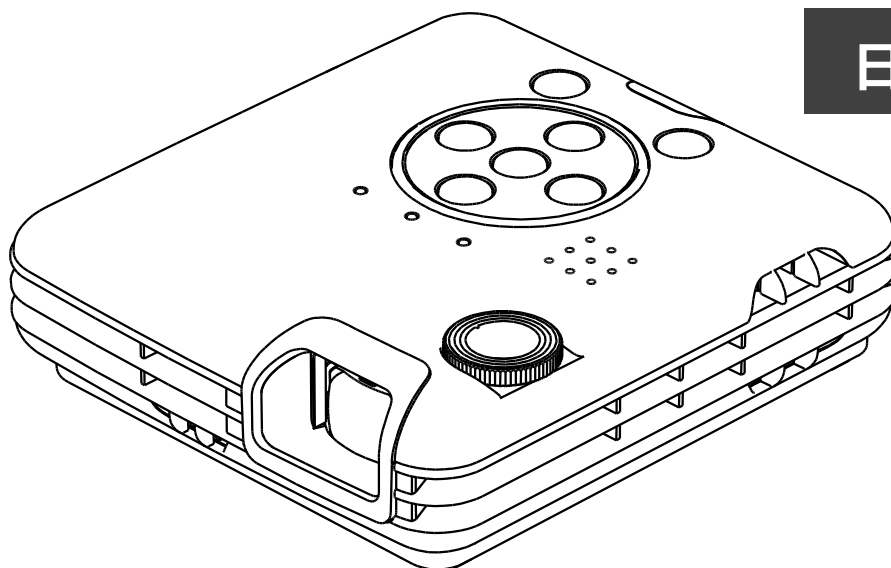
安全上のご注意

P4~P10

クイックスタートガイド

P11~P18

日本語



- ご使用に先だち、「安全上のご注意」をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。
- 本書は、本機とDVDプレーヤーとの接続を例として基本的な操作を記載しております。
その他の操作および詳しい説明は、「BOXi T-350 取扱説明書」をご覧ください。
下記ウェブサイトより入手できます。

《BOXi T-350 取扱説明書》

「BOXi T-350 取扱説明書」は
BOXi オフィシャルウェブサイト上でご覧ください。
BOXi オフィシャルウェブサイト：
<http://www.elmoboxi.com/>

©2013 Copyright ELMO Co., Ltd. All rights reserved.

本書に記載されている商品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

目次

目次.....	3
安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	9
クイックスタートガイド.....	11
1 準備しよう.....	11
箱の中身を確認する	11
各部の名称とはたらき.....	12
リモコンの準備.....	13
2 使ってみよう.....	14
設置する.....	14
接続する.....	15
電源を入れる.....	16
投写画面を調節する.....	17
電源を切る.....	18

安全上のご注意

安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。
















	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称: 注意 意味: 注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 禁止 意味: 禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 強制 意味: 強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 風呂場・シャワー室での使用禁止 意味: 製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 接触禁止 意味: 接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 分解禁止 意味: 製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け 意味: 使用者にACアダプタをコンセントから、またはUSBケーブルをパソコンから抜くように指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

<p>万一、煙が出ている、変なおいや音がするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。</p> <p>煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>	
<p>万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	
<p>万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)</p>	
<p>万一、画面が映らないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	
<p>万一、機器を落とすなどによりキャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	
<p>この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。</p> <p>内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。</p> <p>内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。</p>	
<p>この機器を改造しない。</p> <p>火災・感電の原因となります。</p>	
<p>電源プラグ・ACアダプタのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。</p> <p>そのまま使用すると火災、感電の原因となります。</p>	
<p>電源プラグ、ACアダプタは必ず付属品を使用する。</p> <p>火災・感電の原因となります。</p>	
<p>付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。</p> <p>他の機器には使用しないでください。</p>	
<p>電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。</p> <p>電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。</p>	
<p>雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れない。</p> <p>感電の原因となります。</p>	
<p>風呂場、シャワー室などの水がかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用しない。火災・感電の原因となります。</p>	

 警告	
ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししない。 感電の原因となることがあります。	
電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きにしたりしない。 コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物を乗せてしまうことがあります。)	
電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して火災・感電の原因となります。	
電源コードやACアダプタコードをACアダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、小さく束ねたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。	
この機器に水が入ったり、ぬらしたりしない。 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。	
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。	
本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かない。 こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。	
本機およびACアダプタはカーペットや布団の上に置いて使用しない。 内部に熱がこもり、火災の原因となります。	
本機およびACアダプタはテーブルクロスや布などをかぶせない。 内部に熱がこもり、火災の原因となります。	
レンズをのぞかない。 ランプの点灯中は強い光が投写されていますので、目を傷めるおそれがあります。 特にお子様のご使用環境ではご注意ください。	
レンズに本体カバーを被せたり、レンズ直前に物を置いたままで投写をしない。 本体カバーや置いた物が高温となり、破損や火災の原因となります。	
吸気口・排気口をふさがない。内部に熱がこもり、火災の原因となります。 次のような場所には設置しないでください。 ・押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。 ・じゅうたん・布団・毛布などの上。 ・毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。 壁際に設置する場合は、壁と吸気口・排気口の隙間を開けてください。	
投写中および投写終了直後は、排気口付近をさわらない。 排気口付近は高温になる場合があり、やけどの原因となります。	
天井取り付け(天吊り)などの設置工事は、特別な技術が必要となります。 正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。 専門の技術者または販売店にご依頼ください。	

⚠ 警告

電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。

- ・釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。
- ・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。



⚠ 注意

移動させる場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



この機器を長時間、ご使用にならない時は、安全のために必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。火災の原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ず、電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着したりして火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



コード類は正しく配置する。

電源コードやHDMIケーブルなどは、足にひっかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続、配置してください。



お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しない。水が中に入ったり、ケースが劣化し割れたりして感電の原因となります。



保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しない。

変色、変形、故障の原因となることがあります。



購入後、定期的な点検や内部の掃除は販売店に相談する。

機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。

動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。

火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。









電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。

コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。



注意

<p>この機器に乗ったり、重い物を乗せたりしない。特に、小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p>排気口からは温風が吹き出すため、次のものを置かないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スプレー缶(熱で缶内の圧力が上がり、爆発の原因となります。) ・金属(高温となり、事故やけがの原因となります。) ・観葉植物やペット ・熱で変形したり、悪影響を受けたりするもの 	
<p>電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定の電池以外は使用しない。 ・電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。 もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。 ・交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。 ・長期間使用しないときは、電池を取り出す。 ・電池は加熱したり、火や水の中に投げ込んだりしない。 ・極性(+、-)を正しく入れる。 ・電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。 	
<p>リモコンから取り外した電池は、小さなお子様の手の届くところに放置しない。 小さなお子様が電池を飲み込んだり、のどに詰まらせたりすることがあります。 万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください</p>	
<p>ヘッドホンを使用するときは、音量に注意してご使用ください。 耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。 突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。</p>	
<p>ヘッドホンを接続した状態で無理な力を加えると損傷の原因になりますのでご注意ください。</p>	

使用上のご注意

- 付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- 電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属のACアダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 電源コードや AC アダプタコードを AC アダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、小さく束ねたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- 本機を持ち運ぶ際は、本機の底面を持つようにし、過度の振動や衝撃を加えないようにお取扱ください。内部の部品が痛み、故障の原因になります。
- 投写中に振動や衝撃を加えないようにしてください。また、車両・船舶などの振動や衝撃が加わる場所では使用しないでください。
振動や衝撃が内部の部品をいため、故障の原因となります。
- 高圧電線や動力源の近くで使用しないでください。
高圧電線や動力源の近くで使用すると、妨害を受ける場合があります。
- 湿気やほこりの多い場所、タバコの煙や油煙、湯気などの当たる所では使用しないでください。レンズなどの光学部品に汚れが付着して、画質を損なう原因となります。
- 温度の高すぎる場所や、低すぎる場所では使用しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。
使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：5℃～ 35℃ 湿度：85%以下(結露しないこと)
- 低温の場所から高温の場所に急に持ち込んだときや、部屋の温度を急に上げたときに本機のレンズなどに結露が生じ、画像がぼやけることがあります。周囲の温度に慣れるに従って結露が消えて通常の画像が映るまでお待ちください。
- レンズに直接手を触れないでください。
レンズ面に指紋や汚れが付くと、画像がぼやけることがあります。
- HDMI 機器に接続するときは、次のことをお守りください。
 - ・HDMI ケーブルは HDMI ロゴの付いた HIGH SPEED ケーブルをご使用ください。HDMI 規格に準拠していないケーブルは使用できない場合があります。
 - ・HDMI 端子に外部接続した状態で過度な力を加えると HDMI 端子が痛み、故障の原因となります。
- 落下・転倒防止のため、次のことをお守りください。
 - ・安定した台、机、テーブルの上で使用し、決してぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
 - ・使用に際し、AC アダプタのコードや接続ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
- 輝点、黒点について
本機は、多くの画素により構成された表示デバイスを使用しており、なかには正常動作しない画素が存在する場合があります。投写画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、表示デバイス特有の現象であり、故障ではありません。

- 明るさが徐々に変化するパターン画像を投写すると映像がちらつくことがあります。表示デバイス特有の現象であり、故障ではありません。

このような画像を本機で投写することは適しておりませんので、ご注意ください。

- 映像を投写中に出力機器の解像度を変更したときに、切り替えた瞬間の映像が乱れることがあります。これは入力された信号に応じて投写の設定を行っているためであり、故障ではありません。

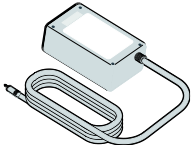
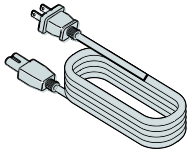
- 寿命部品について

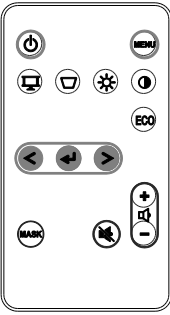

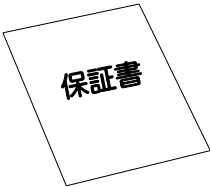
ご使用となる環境温度が高い場合や、ほこり、タバコなどの煙が多い環境や、業務用途での長時間の連続使用でお使いになられるときは、1年未満の使用でも部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

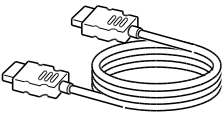
クイックスタートガイド

1 準備しよう

箱の中身を確認する

プロジェクタ (本機)	AC アダプタ	電源コード
		

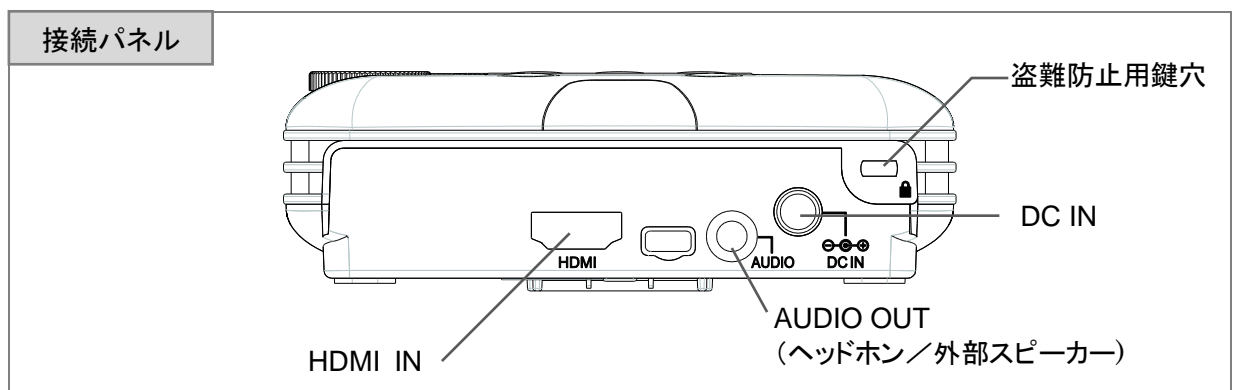
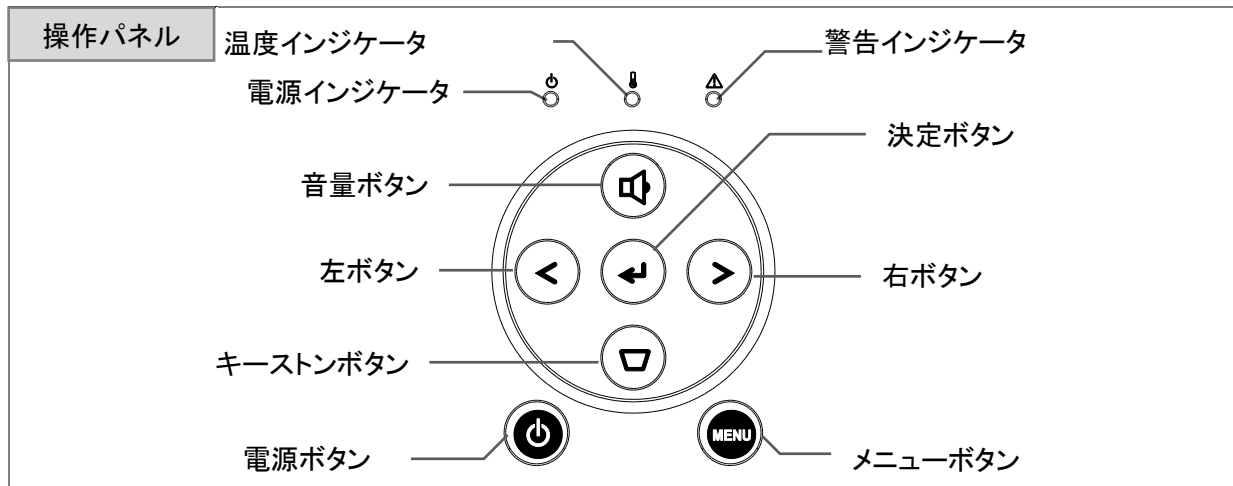
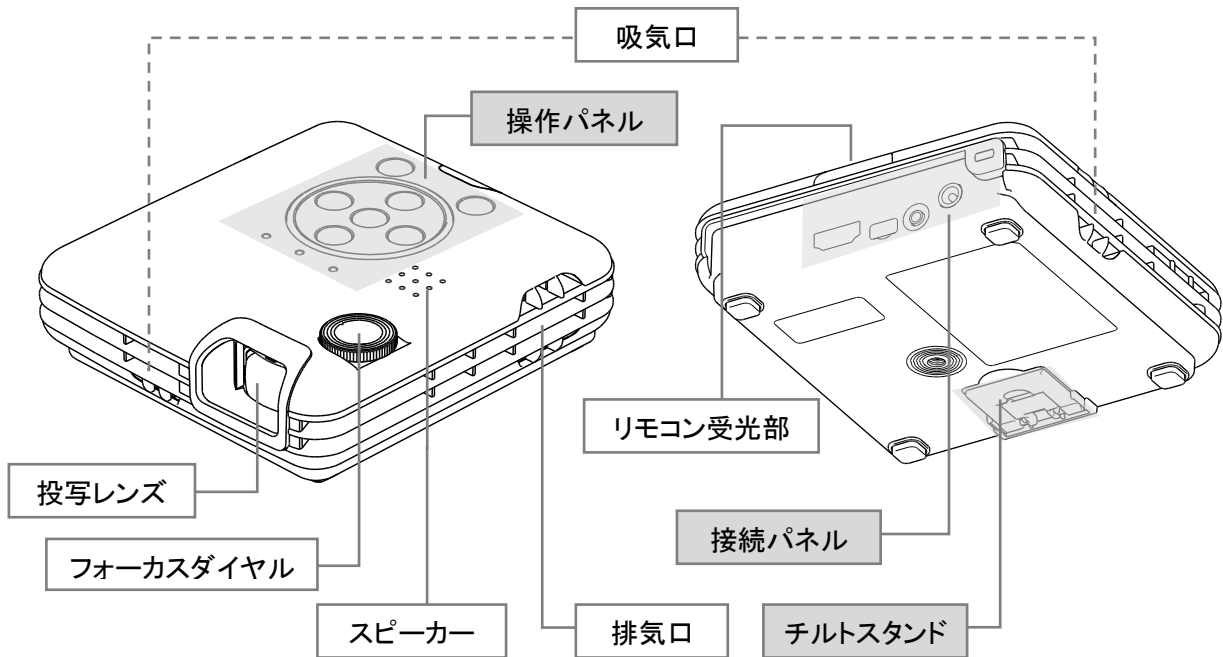
リモコン	安全上のご注意 クイックスタートガイド	保証書
 <p>*電池セット済</p>		

HDMIケーブル


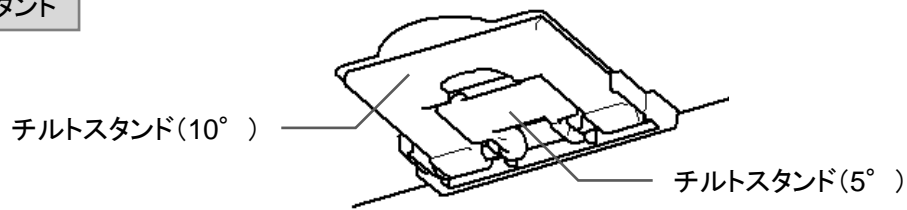
各部の名称とはたらき

本機 上面/前面

本機 底面/背面

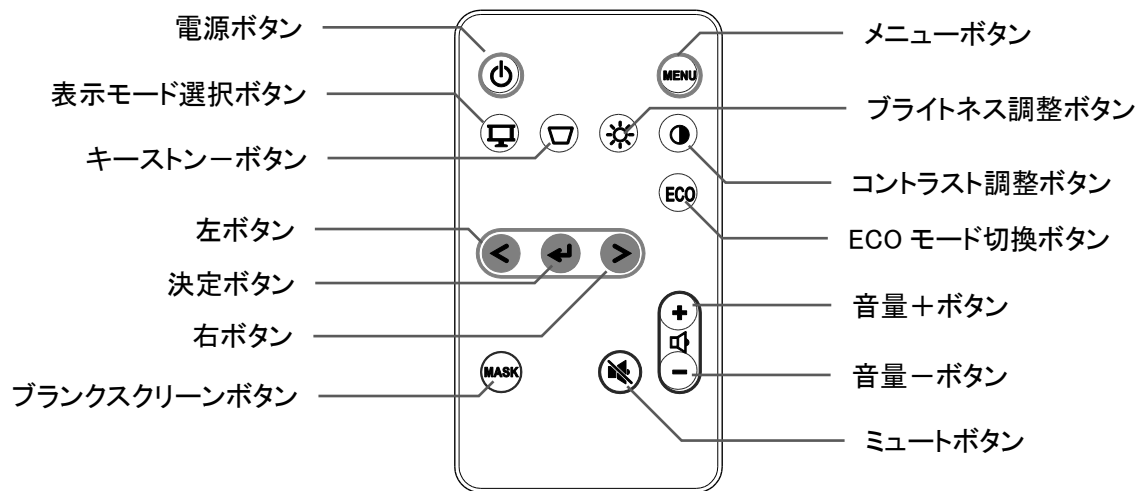


チルトスタンド



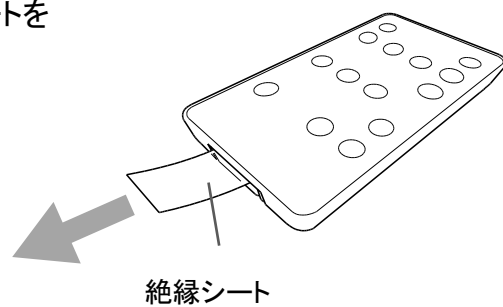
*チルトスタンドを使用すると前面の傾斜角度が5° または 10° になり、
投影画面を上げることができます。

リモコン



リモコンの準備

1. ご購入時リモコンには電池と電池の消耗を防ぐための絶縁シートが入っております。
ご使用前には矢印の方向に絶縁シートを引き抜いてください。

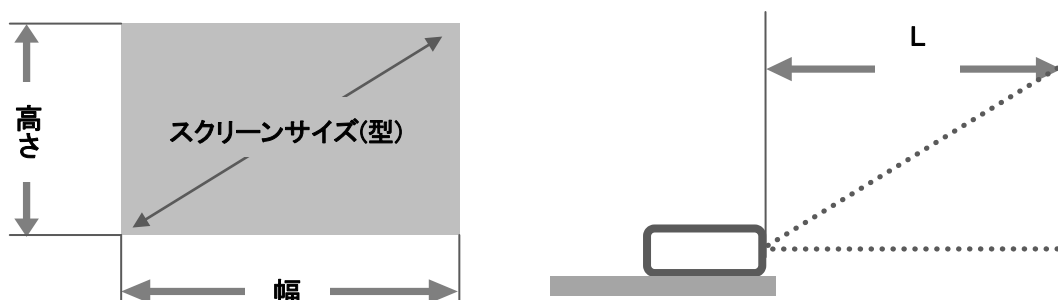


2 使ってみよう

設置する

本機を置く位置を決めます。

スクリーンは本機から 48cm(スクリーンサイズ:25 型) ~ 133cm(スクリーンサイズ 68 型) の範囲に設置してください。



画面サイズと寸法			投写距離
型	幅(cm)	高さ(cm)	L(cm)
25	53.8	33.7	48
30	64.6	40.4	58
35	75.4	48.0	68
40	86.1	53.8	78
45	96.9	60.6	88
50	107.7	67.3	98
55	118.5	74.0	108
60	129.2	80.8	118
65	140.0	87.5	128
68	146.5	91.5	133

お知らせ

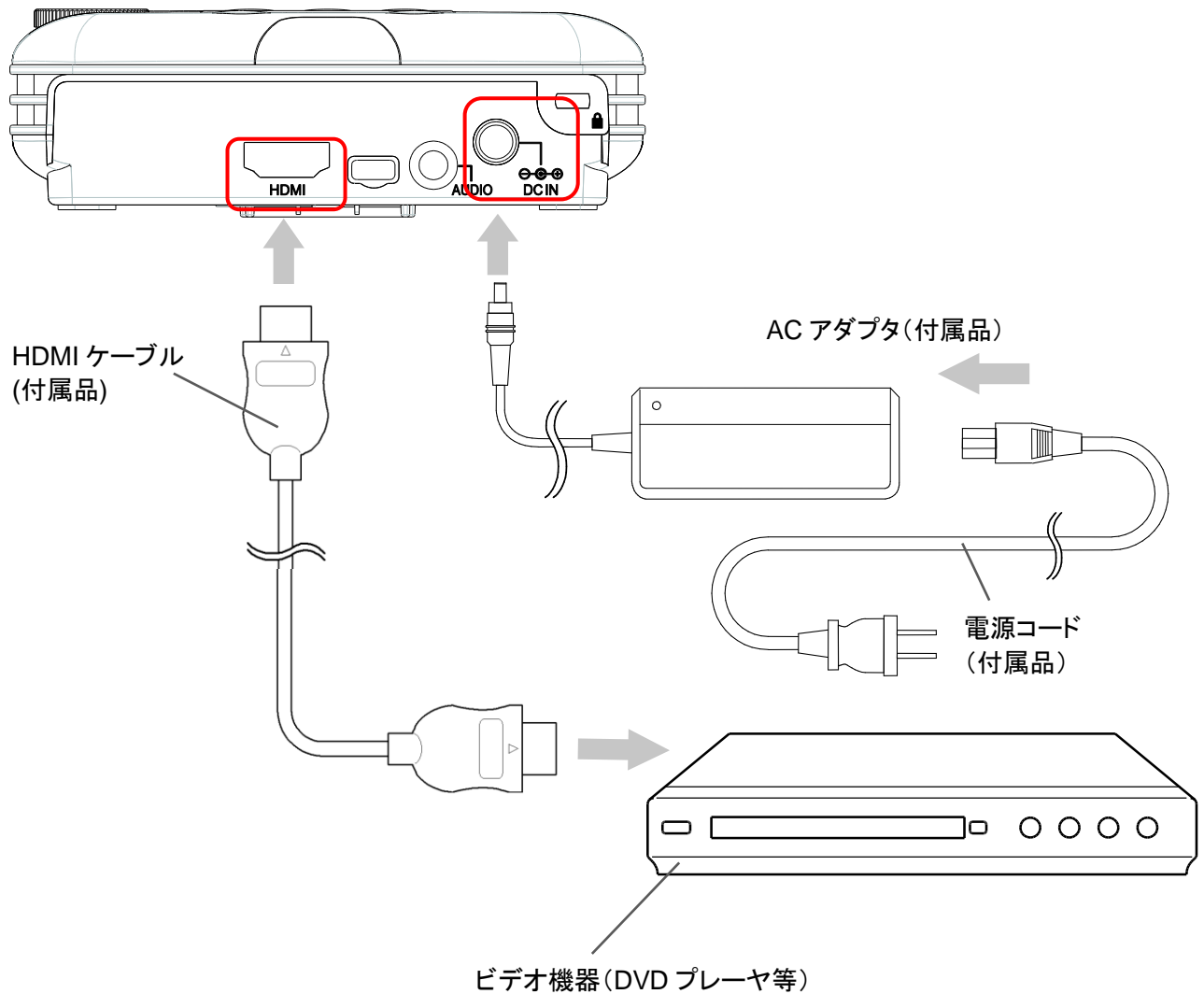
- 投写距離と画面サイズは設計値のため誤差が生じることがあります。目安としてください。
- 本機のフルスクリーンサイズのアスペクト比は 16:10 です。異なるスクリーンサイズ(16:9、4:3 等)の入力信号のときは、上下または左右に投写されない箇所があり、上記の画面サイズより小さくなります。

→ 詳しくは「BOXi T-350 取扱説明書」をご覧ください。

接続する -HDMI 端子を使って接続する-

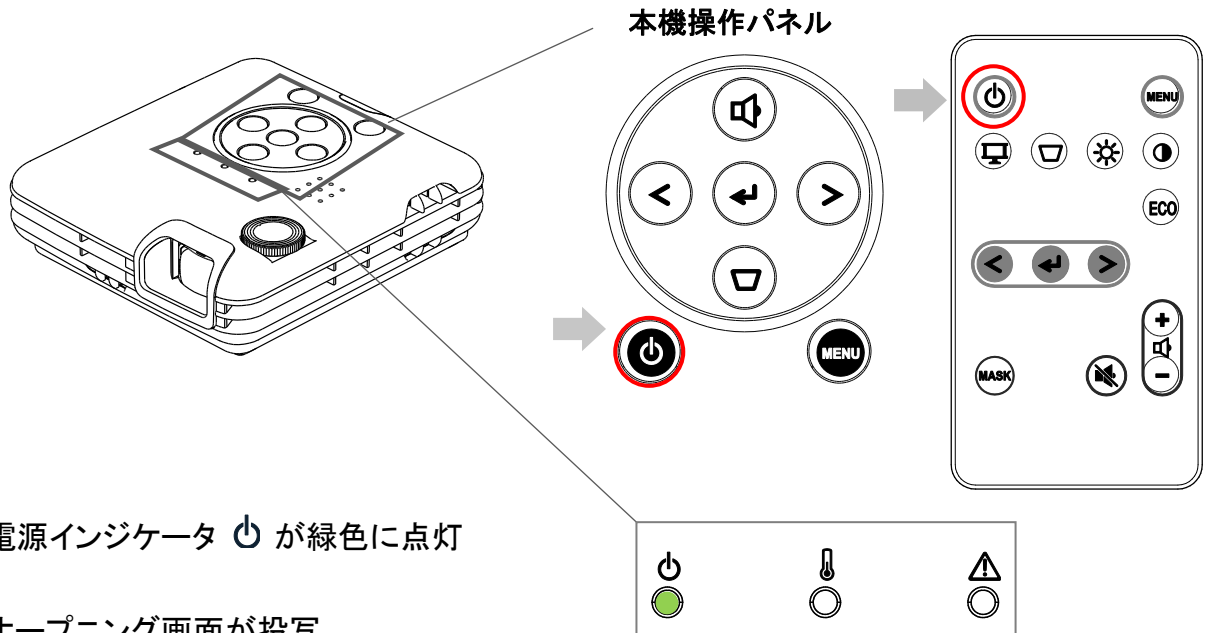
1. 電源(ACアダプタと電源コード)を接続する
2. HDMI ケーブルで本機とビデオ機器(DVD プレーヤー等)を接続する

本機 背面



電源を入れる

1. リモコンもしくは操作パネルの  を押す



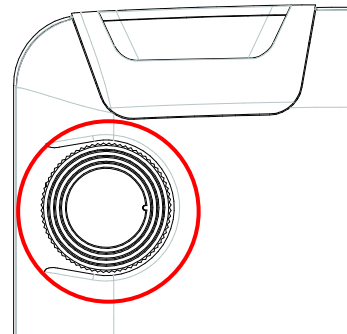
お知らせ

- 電源を入れてから本体またはリモコンでの操作が可能になるまで、しばらく時間がかかります。

投写画面を調節する

ピント合わせをする

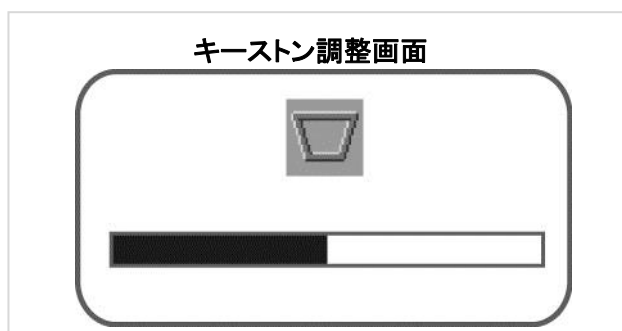
1. フォーカスダイヤルを回す



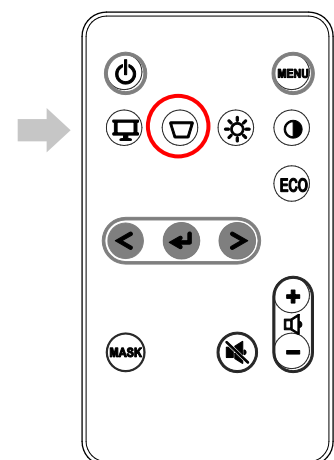
キーストン(台形歪み)を調整する

1. リモコンの  ボタンを押す

「キーストン調整画面」を表示



リモコン

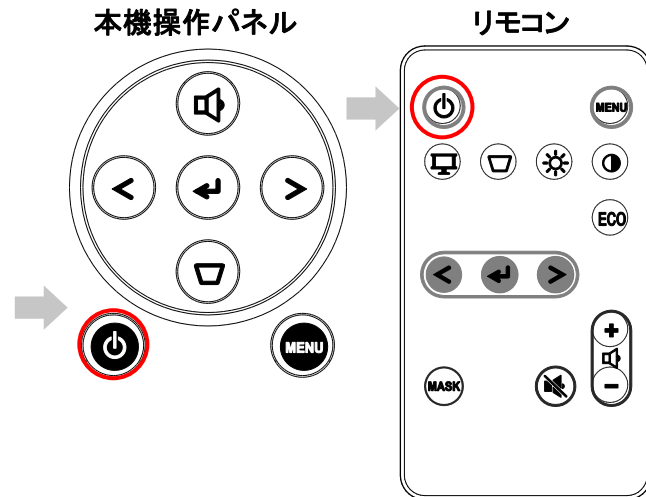



2. リモコンの   ボタンを押す

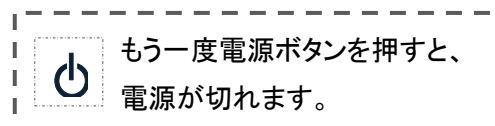
リモコン	
> ボタンを押す (投写角度が増加しているときに押す)	
< ボタンを押す (投写角度が減少しているときに押す)	


電源を切る

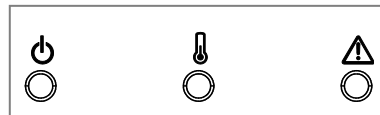
1. リモコンもしくは操作パネルの  を押す



2. メッセージが出たら続けて  を押す



電源インジケータ  が消灯



ファンが止まったらケーブルを抜く

注意

- 警告インジケータが点灯/点滅している場合は本機に何らかの異常が発生している状態です。詳しくは「BOXi T-350 取扱説明書」をご覧ください。

製品のお問い合わせは、下記営業部へ

株式会社 エルモ社

エルモソリューションカンパニー

<http://www.elmosolution.co.jp>

□ 営業統括本部

■ 北海道営業部	〒001-0021	札幌市北区北 21 条西 8 丁目 3 番 8 号	ボックスビル	TEL.011-738-5811
■ 東北営業部	〒980-0023	仙台市青葉区北目町 1 番 18 号	ピースビル北目町 4 階	TEL.022-266-3255
■ 中国営業部	〒730-0041	広島市中区小町 5 番 8 号	ドルチェ 2 階	TEL.082-248-4800
■ 九州営業部	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町 2 番 8 号	朝日プラザ祇園 2 階	TEL.092-281-4131
□ 首都圏営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12 番 16 号	山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471
□ セキュリティ営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12 番 16 号	山光ビル 4 階	TEL.03-3453-6471
□ 中部営業本部	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号		TEL.052-811-5261
□ 近畿・四国営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12 番 23 号	三木産業ビル 9 階	TEL.06-6541-0123
徳島オフィス	〒772-0017	鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地		TEL.088-678-9035

6X1SPJDC3(ja) R4-Lxx